

## 募集班長の模型部屋(第24回)

皆さんこんにちは。新年度を迎えて新しいスタートを切っていることと思います。新しい職場環境、新しい学校生活・・・馴染むまでに時間がかかりますよね。この春も多くの若者が入隊・入校してくれました。皆「人の役に立ちたい」「新しいことにチャレンジしたい」と頼もしい言葉を述べていました。初めての集団生活に慣れないと思いますが、一人前の自衛官に育ててもらいたいです。頑張れ、未来の自衛官達！！

さて今回は、脇役の車両を作ってみました。

### M32戦車回収車です。



M32はM4中戦車の車体を流用した装甲回収車で、自衛隊の戦車部隊にも供与されました。私が入隊した頃には退役していますので、動いている実車を見た事はありませんが、広報展示されている車両の写真等を参考にして作成しました。アスカモデルから発売されたもので、前に作ったタスカモデルのM4戦車に部品が似ているな・・・と思ったら社名が変更されているのですね。5千円を超える高価なキットで、貧乏モデラーの私には厳しかったのですが、単身赴任でもあり、自分の食費を削り購入しました。単身赴任間は自分の飯よりプラモを優先します(笑)



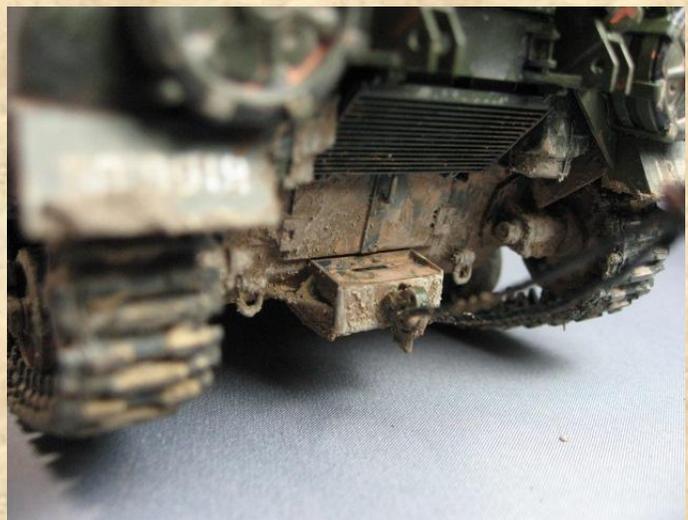
箱を開いて部品の多さにたじろいでしまいましたが必要部品が多く、そのほとんどがM4戦車のものでした。当然といえば当然なのですが、その中から必要な部品を探すのに苦労しました。



車体色は以前も紹介しましたが、GSクレオスのバイオレットブラウンを使用しています。車体を組み立ててから色をエアブラシで塗るのですが、車体後部の積載品に塗料が届かないので、かなり薄めて重ね塗りしました。牽引補助具がいたるところに装着されているため、塗り忘れが無いように注意しました。



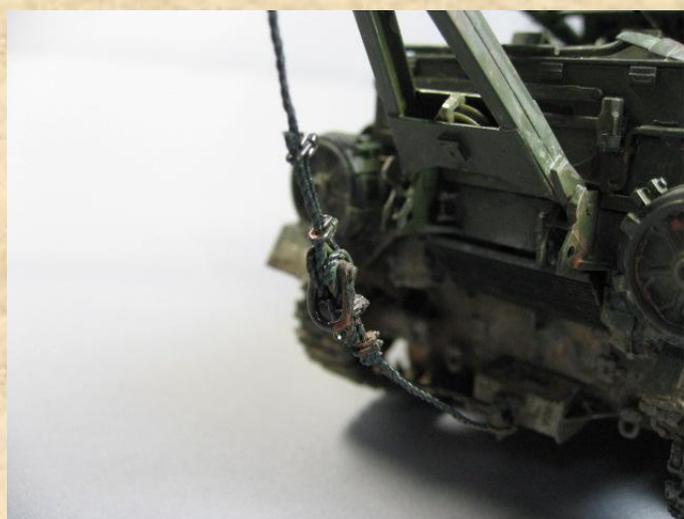
足回りは可動部が多くコイル式のサスペンションも全体的に上下に稼動するようにスポンジを入れて表現するようになっているのですが、経年変化でヘタると思い、思い切って固定しました。それでもこれだけ可動するのですから、不正地走行状態を表現するには問題ありません。でも、取り扱いは慎重に、慎重に



塗装終了後、タミヤのウェザリングスティックで埃・泥を塗り、濡らした綿棒でふき取ると同時に塗装表面の光沢を削り、風雨にさらされた状態を表現します。その後、ピグメントやアクリルカラーとベビーパウダーを混ぜた泥を塗り、演習場を走り込んだ状態を表現します。



履帯はフラットブラックをベースにウェザリングスティックとピグメントで泥を塗り、濡らした綿棒で拭き取って走り込んだ表現にしました。当然起動輪もドロドロになります。内側には泥がこびりついています。



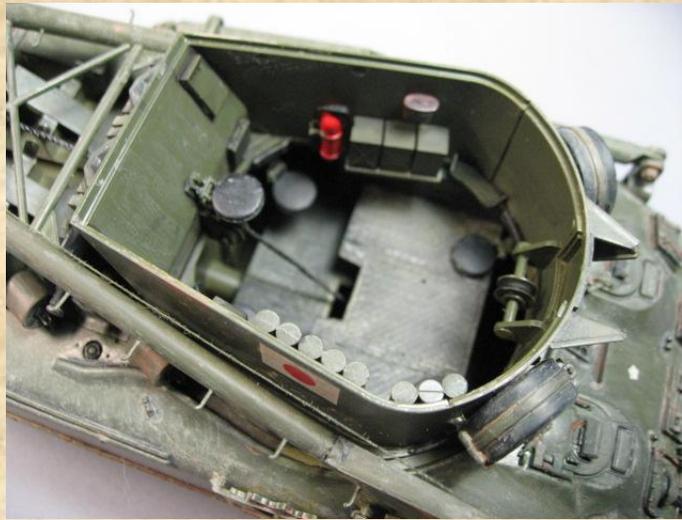
戦車回収車には沢山のワイヤーが使用されるのですが、その末端を作るのが面倒でした。折り返してワイヤークリップで留めるのですが、部品が小さくて・・・。3曹の操縦手時代、実際のワイヤークリップで牽引ワイヤーを留める作業をしたのですが、注意しないとすぐに緩んでしまうので、先輩隊員に怒られながら組んだのを思い出しました。



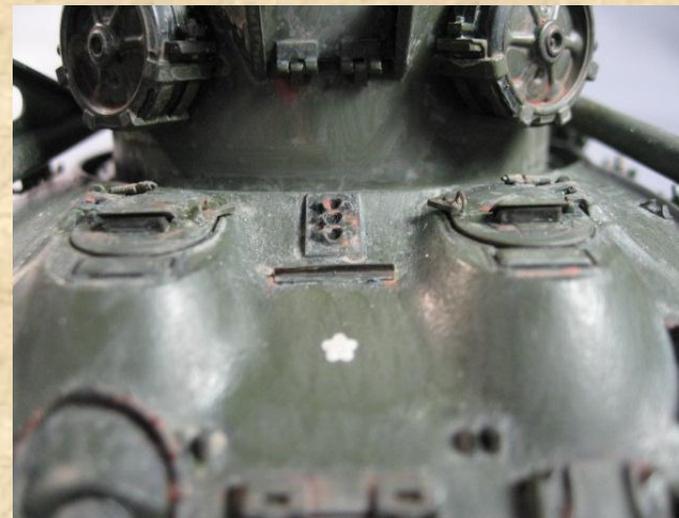
錆の表現は、パステルを使用しました。あまりやりすぎると廃車みたいになるので、控えめにしています。その分、足回りの泥は実車同様に派手に盛りました。演習場で走り回る戦車はドロドロになります。遠慮なく汚しましょう。



あまり使用する事がなかったであろう12.7mm重機関銃ですが、カッコいいので積載しました。いつものようにフラットブラックで塗装し鉛筆の粉をこすり付けてます。



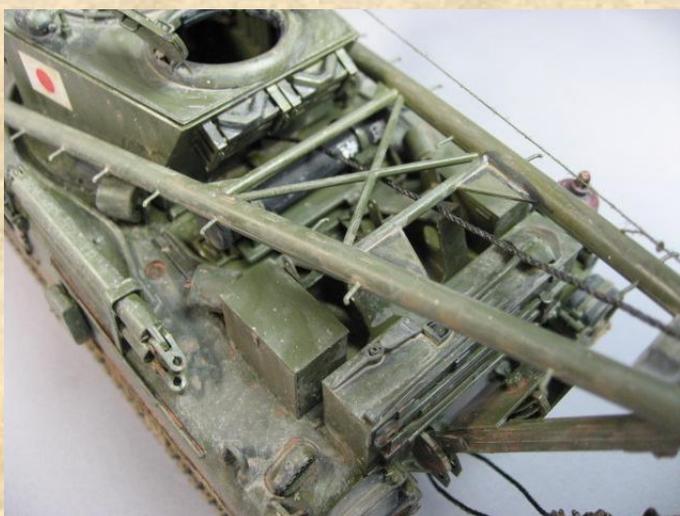
戦闘室内が見えなくなるのがもったいなくて上部装甲版を接着するのをためらいました。作った後から思ったのですが、この回収車は使い勝手が悪そうです。特に、砲塔型戦闘室内からワイヤーを引きずり出すのが大変そう。戦車回収車って匂いが戦車と微妙に違うんですよね。78式戦車回収車の場合ですが、部品や油脂を山積みになっているため、オイル臭や部品を覆っているグリス、麻袋や段ボール箱のカビ臭とか複雑な匂いがします。



各潜望鏡は透明部品なので、ガラス感が出るように透明部を残して塗装しました。



もう、ほとんどM4戦車ですね。重厚な感じがする車体です。泥・埃が風雨により、上から下に流れているように表現していますが・・・どうですかね。



砲身の変わりに回収車の主武装？といえばクレーンです。細いワイヤーや戦闘室から伸ばしたワイヤー等、どの段階で取り付けるかを考えないとなりませんでした。出来たときの達成感ハンパないです。クレーン側部の細いアンテナの様な足掛けを折らないように注意しました。



サーチライトや前照灯は透明部品が使われています。透明部品用接着剤の出番です。綺麗に仕上がるので便利ですね。



苦勞して作った分、ページ数が多くなってしまいました。値段も高かったし・・・  
さて、次回は・・・まだ作っている最中です。最近完成速度が遅くなって来ている。月  
1回以上を目標に更新できるように頑張ります。

ではまた・・・